

東京ドームシティの新しいカルチャースペース『Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)』

オープニングスペシャルイベント

『Rhizomatiks Research x ELEVENPLAY Dance Installation at Gallery AaMo』

世界初演のダンス・インスタレーション『phosphere(フォスフィア)』  
公演詳細発表！

東京ドームシティ(文京区後楽1-3-61)に、2017年4月15日(土)にオープンする大人のための遊べる多目的ギャラリー「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」のこけら落としイベント『Rhizomatiks Research x ELEVENPLAY Dance Installation at Gallery AaMo』を、4月15日(土)・16日(日)にて開催します。本日3月9日(木)、公演タイトルや詳細が発表となりました。

新作ダンス・インスタレーションタイトルは、『phosphere(フォスフィア)』。phosはギリシャ語の光、sphereは球体や空間・領域で、この二つの言葉を合わせた造語「phosphere」は光の作り出す空間、場所、圏をイメージしています。本作品は、多数のプロジェクターの光を特殊なソフトウェアを用いて複雑な空間を構築し、ダンサーやオブジェクトがその中に入っていく、「ダンス・インスタレーション」という新しいジャンルの作品です。ダンサーと光が緻密に連動することによって、立体的な形とその流れの軌跡をご覧いただけます。

「phosphere」の中を流れる、規則と不規則の連続体。ダンサーと光が作り出す作品をお楽しみください。

多岐にわたるコラボレーションを行うRhizomatiks Research、MIKIKO、藤本隆行、evalaの約2年ぶりの新作公演は、誰もが初めての体験をする世界初演のダンス・インスタレーションとなります。

#### 【開催概要】

■名称: Rhizomatiks Research x ELEVENPLAY  
Dance Installation at Gallery AaMo

■日程: 2017年4月15日(土)・16日(日)

■時間: 13:00 / 16:30 / 20:00 ※各日

■場所: Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)

■料金: 前売 3,500円 / 当日 4,000円

※オールスタンディング

■チケット発売: 2017年3月11日(土)10:00~4月13日(木)23:59まで

イープラス、チケットぴあ、ローソンチケット、セブンチケットにて前売販売

■演出・振付: MIKIKO

■ビジュアルデザイン・インタラクティブデザイン・テクニカルディレクション: Rhizomatiks Research

■照明: 藤本隆行(Kinsei R&D)

■音楽: evala

■CAST: ELEVENPLAY

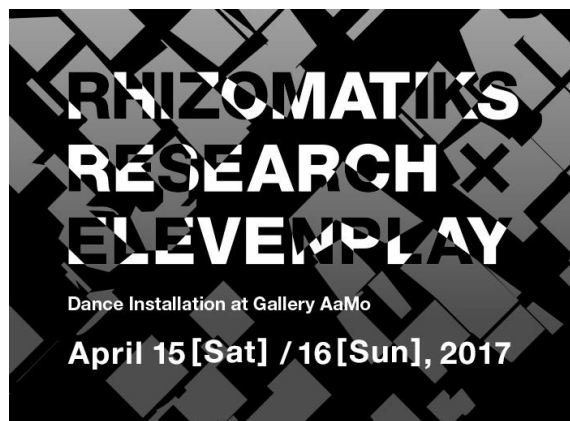
NON / KOHMEN / SAYA SHINOHARA / EMI TAMURA / YU TOKUTAKE  
MINAKO MARUYAMA / KAORI YASUKAWA / ERISA WAKISAKA

■主催: 株式会社東京ドーム

■企画制作: スパイラル、株式会社ライゾマティクス

■協力: Elliot Woods(Kimch & Chips)

■照明機材協力: カラーキネティクス株式会社



■URL: <http://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/exhibition/opening/>

■内容: 新作『phosphere(フォスフィア)』は、多数のプロジェクターの光を特殊なソフトウェアを用いて複雑な空間を構築し、ダンサーやオブジェクトがその中に入っていく、ダンス・インスタレーションという新しいジャンルの作品です。ダンサーと光が緻密に連動することによって、立体的な形とその流れの軌跡をご覧ください。

「phosphere」の中を流れる、規則と不規則の連続体。ダンサーと光が作り出す作品をお楽しみください。

#### ●Rhizomatiks Research(ライゾマティクスリサーチ)

技術と表現の新しい可能性を探求するRhizomatiksの一部門。メディアアート、データアートといった研究開発要素の強いプロジェクトを中心に扱い、まだ見たことのないモノ・コトを世の中に発表していく。ハード・ソフト開発からオペレーションまでプロジェクトにおける全ての工程に責任を持つ。また、人とテクノロジーの関係について研究し様々なクリエイターとのコラボレーションを実践していく。<https://research.rhizomatiks.com>

#### ●真鍋大度

2006年Rhizomatiks設立、2015年よりRhizomatiksの中でもR&D的要素の強いプロジェクトを行うRhizomatiks Researchを石橋素氏と共同主宰。プログラミングとインタラクションデザインを駆使して様々なジャンルのアーティストとコラボレーションプロジェクトを行う。<http://www.daito.ws/>

#### ●MIKIKO

演出振付家。ダンスカンパニー「ELEVENPLAY」主宰。Perfume、BABYMETALの振付・ライブ演出をはじめ、様々なMV・CM・舞台などの振付を行う。メディアアートのシーンでも国内外で評価が高く、新しいテクノロジーをエンターテインメントに昇華させる技術を持つ演出家として、ジャンルを超えた様々なクリエイターとのコラボレーションを行っている。<http://www.mikiko0811.net/>

#### ●ELEVENPLAY(イレブンプレイ)

MIKIKO率いるダンスカンパニー。女性ダンサーのみで編成されており、舞台、映像、スチールなど、表現の場を様々な持つ。Rhizomatiks Researchとのコラボレーションを多く行っており、“Sónar Festival”, “Festival Internacional Cervantino”, “MUTEK MEXICO”に招聘されるなど、活躍の場を海外にも広げ、精力的に活動している。

<http://elevenplay.net/>

#### ●藤本隆行(Kinsei R&D)

dumb typeのメンバーとして、主に照明とテクニカル・マネージメントを担当。21世紀に入ってから、個人名義でLED照明を使った舞台作品の制作を開始。近作としては、白井剛と共作「Node/砂漠の老人」、Jung Young dooとの共作「赤を見る/Seeing Red」、また、おおたか静流との共作の展覧会「くらやみ美術館」がある。またその他にも、国内外のアーティストとのコラボレーションを活発に行い、2010年からは大阪の山本能楽堂にて、古典能の演目にLEDで照明を付ける試みも始めている。

#### ●evala

音楽家、サウンドアーティスト。先鋭的な電子音楽作品を発表し、国内外でインスタレーションやコンサートの上演を行う。また舞台、公共空間、映画において、先端テクノロジーを用いた多彩なサウンドプロデュースを手掛け、その作品は文化庁メディア芸術祭、アルスエレクトロニカ、カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルにて多数の受賞歴を持つ。<http://evala.jp>

※会期・内容に関しましては、変更になる場合がございます。

#### 「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」施設概要

感動を生み出すエンタテインメント性とアートの融合による、“楽しさ”と“ライブ感”を体験できる大人のための“遊べる”ギャラリー。最先端のアートから、工芸、サブカルチャーまで、様々なジャンルの催事を1~3ヶ月ごとに入れ替えながら継続的に展開していきます。

開業日: 2017年4月15日(土)

所在地: 東京都文京区後楽1-3-61 東京ドームシティ クリスタルアベニュー沿い

面積: 約830㎡

天井高: 約5m

URL: <http://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/>



お客様からのお問い合わせ先: 東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999